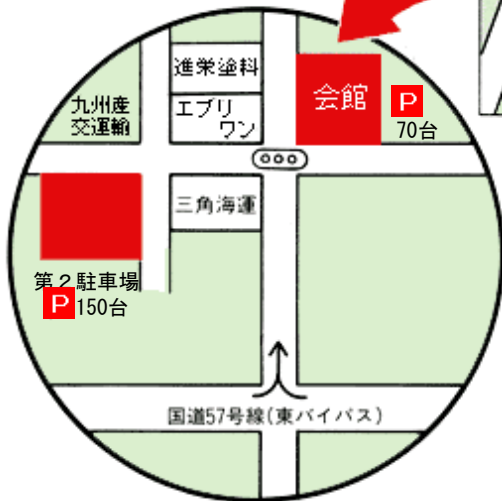


# 会場案内



- 交通センターから  
車で約15分  
バスで約20分  
・市営バス／野越団地行  
流通団地下車（流通情報会館前）  
（交通センターAホーム3番のりば）  
／済生会病院行  
流通団地下車  
（交通センターBホーム20番のりば）  
・熊本バス／東バイパス経由センター行  
流通団地下車  
（交通センターAホーム3番のりば）
- 熊本駅から  
車で約15分  
バスで約20分  
・市営バス／済生会病院行  
流通団地下車
- 熊本インターから車で約30分



## 車でお越しの方へ

- ① 国道3号線から  
近交差点から、国道57号線（東バイパス）を東に入る。  
又は、南警察署方向に入る。
- ② 旧浜線から  
田迎一里木バス停からけやき通りを西に入る。
- ③ 国道57号線（東バイパス）から  
「熊本流通団地⇒」の標識あり。



## 株式会社アルファシステム

九州営業所 〒860-0824 熊本市十禅寺1丁目5-14 ポニービル3F  
TEL / FAX (096) 325-6782

本社 〒543-0001 大阪市天王寺区上本町7-1-24 松下ビル5F  
TEL (06) 6772-8751 FAX (06) 6772-5950

# 平成20年第1回 福祉事業経営セミナー

Presented by Alphasystem

## テーマ「福祉施設 激動期の危機管理」



日時 平成20年10月27日(月)

会場 熊本市流通情報会館  
5階第2研修室

参加費 お1人様 2,500円

希望者多数の場合は先着60名様まで

### 《日程》

主催：株式会社アルファシステム

協力：エステル総合研究所

NDソフトウェア株式会社 九州営業所  
株式会社アクティブ情報システム

受付開会	12:50~
挨拶	13:10~13:20
講演一部	13:20~14:20
休憩	14:20~14:30
講演二部	14:30~15:30
休憩	15:30~15:40
講演三部	15:40~16:40
閉会挨拶	16:40~16:45

昼食はご用意いたしておりませんので、各自お済ませ下さい。

# テーマ …「福祉施設 激動期の危機管理」

## ・趣旨

福祉事業経営を取り巻く環境は、介護報酬の低減、人材難、諸物価の高騰、介護事故の多発、虐待の発生、不正受給による指定取り消しや詐欺罪による立件・起訴、内部告発の増加等々、非常に厳しい状況にあります。また、何らかの不祥事があれば、マスメディアによる糾弾を受けることも多くなってきております。

さらに、次年度に介護報酬の改定を控え、福祉事業経営者は不透明な状況に置かれていると言えます。

このように、不透明で何が起こるかわからない状況下では危機管理が重要と言えるでしょう。

このような厳しい状況を踏まえ、今回のセミナーでは介護事業者の置かれている状況を整理し、危機の本質を見極め、将来の危機に備え、現状を改革する道筋について皆様とご一緒に考えてまいります。

シナジーワークプランニングセンター 所長 祐川 尚素

## 講師：祐川 尚素 氏

### 《略 歴》

昭和55年 財団法人 北海道キリスト教青年会(北海道YMCA)入社。

平成2年、札幌YMCA本館館長就任。

平成3年に同社退職後、社会福祉法人函館カリタスの園入社・法人企画室長に就任。

平成8年在宅複合型施設旭ヶ岡の家在宅ケアセンター施設長に就任。

平成9年同法人を退職後、シルバービジネス専門のコンサルタント事務所のシナジーワーク・プランニングセンターを設立。

### 《現 職》

有限会社シナジーワークプランニングセンター代表取締役社長

社会福祉法人成和会法人企画室長

ケアビズネット.LLP(ケアビズジャパン) 組長

上海愷迺比尊商務咨询有限公司(ケアビズチャイナ) 最高顧問

# セミナー概要

## I. Crisis Management

1. メディアに晒される介護事業者
2. 危機管理とは
3. 危機はどこにある(外部環境と内部環境)
4. 危機連鎖プロセス
5. 危機・リスクの評価
6. 市場リスク ～外部市場の動向～
7. 介護事業者の依拠する市場
8. 介護市場の変遷と動向
9. 労働市場、一般市場の動向と介護事業経営

## II. 経営者の危機感 ～ 二律背反の経営課題 ～

1. トレード・オフとは
2. 人材難、その課題レベル
3. 介護現場の数量管理～人手不足を計算する～
4. 人員配置計算とシフト分析
5. 業務分析と投入労働量
6. 人材育成と職員戦力化マニュアル
7. ソリューションは介護現場のIT化

## III. 進化するサービス ～押し寄せるIT化の波～

1. 介護分野のIT化状況
2. 介護記録は介護サービスのアルファでありオメガ
3. 介護記録を取り巻く問題
4. 情報は進化させるもの
5. 情報進化～公開される事故情報～
6. 情報進化～苦情情報は重要な経営資源～
7. 記録は最大のOJTチャンス
8. サービスのトレーサビリティは危機管理の基本
9. 介護記録のIT化とD-Rec